

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□科目	物理演習			
□授業時数	4時間/週			
□教材	教科書名：物理基礎，物理(第一学習社) 副教材名：セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)，スタディサプリ			
□学習到達目標	基礎学力到達度テストに対応でき，なおかつ大学で通用するように，物理の内容を系統的に学習し，幅広い知識と理解力を養えるようにする。			
□成績評価基準	年間を通した定期テストの平均，平常点（授業態度，課題提出等）による総合評価とする。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	基礎学力到達度テスト対策(1)	力学分野 物理基礎 ・運動の表し方 ・運動の法則 ・仕事と力学的エネルギー 物理 ・平面内の運動 ・剛体	小テスト① 小テスト②
	5	基礎学力到達度テスト対策(2)	・運動量の保存 ・円運動と万有引力 熱力学分野 物理基礎 ・熱とエネルギー 物理 ・気体のエネルギーと状態変化	定期テスト① テスト課題提出 日大チャレンジ特別進学模試 小テスト③
	6	基礎学力到達度テスト対策(3)	波動分野 物理基礎 ・波の性質 ・音 物理 ・波の伝わり方 ・音の伝わり方	小テスト④
	7		・光	定期テスト② テスト課題提出
	9	基礎学力到達度テスト対策(4)	基礎学力到達度テスト直前講座 ・力学分野 ・熱分野 ・波動分野	基礎学力到達度テスト 直前テスト
		基礎学力到達度テスト対策(5)	原子分野 物理基礎 ・エネルギーの利用	小テスト⑤ 基礎学力到達度テスト

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	1 0	第4編 原子 第1章 電子と光 1 電子 2 光の粒子性 3 X線 4 粒子の波動性	A 放電 B 陰極線 C 電子の比電荷 D 電気素量 A 光量子仮説 B 光電効果 C 電子ボルト A X線 B X線の発生 C X線の波動性とブラッグの条件 D X線の粒子性とコンプトン効果 A 物質波 B 電子線の干渉・回折 C 不確定性原理	
	1 1	第2章 原子と原子核 1 原子の構造と エネルギー準位 2 原子核 3 放射線とその性質 4 核反応と核エネルギー	A ラザフォードの原子模型 B 水素原子のスペクトル C ボーアの理論 A 原子核の構成 B 同位体 C 統一原子質量単位 D 原子量 A 放射線 B α 崩壊・ β 崩壊 C 半減期 D 放射線の測定単位 E 放射線の影響と利用 A 核反応 B 質量とエネルギーの等価性 C 核エネルギー D 核分裂反応 E 原子力発電 F 核融合反応	定期テスト③ テスト課題提出
	1 2			
	1			
	2			
	3			

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□科目	化学演習			
□授業時数	4時間/週			
□教材	教科書：化学基礎（数研出版） 化学（数研出版） 副教材：セミナー化学基礎+化学（第一学習社） スクエア最新図説化学（第一学習社） チェック&演習化学基礎（数研出版） チェック&演習化学（数研出版） スタディサプリ			
□学習到達目標	高校化学の基礎知識を習得し，系統的な学習を通して幅広い知識と理解力を養うことで，基礎学力到達度テストに対応でき，なおかつ大学進学後も通用する化学の実践力を身につけるようにする。			
□成績評価基準	年間を通した定期テストの平均得点，授業態度，課題提出などから算出する平常点による総合評価とする。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	第4編 有機化合物	第1章 有機化合物の分類と分析 1. 有機化合物の特徴と分類 2. 有機化合物の分析 第2章 脂肪族炭化水素 1. 飽和炭化水素 2. 不飽和炭化水素 第3章 アルコールと関連化合物 1. アルコールとエーテル 2. アルデヒドとケトン 3. カルボン酸 4. エステルと油脂	○春季課題提出
	5	第5編 高分子化合物	第4章 芳香族化合物 1. 芳香族炭化水素 2. フェノール類と芳香族カルボン酸 3. 芳香族アミンとアゾ化合物 4. 有機化合物の分離 第1章 高分子化合物の性質 1. 高分子化合物の構造と性質 第2章 天然高分子化合物 1. 糖類 2. アミノ酸とタンパク質 3. 核酸	○定期テスト① ○課題提出 ○日大チャレンジ 特別進学模試
	6		第3章 合成高分子化合物 1. 合成繊維 2. 合成樹脂 3. ゴム	
	7			○定期テスト② ○課題提出
	9	●基礎学力到達度テスト対策	問題演習	○夏季課題提出 ○基礎学力到達度テスト 直前テスト ○基礎学力到達度テスト

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10			
	11	【復習・演習】 化学 第4編 高分子化合物	第1章 有機化合物の分類と分析 第2章 脂肪族炭化水素 第3章 アルコールと関連化合物 第4章 芳香族化合物	○定期テスト③ ○課題提出
	12			
	1			
	2			
	3			

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□科目	生物演習			
□授業時数	4時間/週			
□教材	高等学校 生物（第一学習社），ニューステージ生物図表（浜島書店），セミナー生物（第一学習社），スタディサプリ（該当項目参照），ロイロノート			
□学習到達目標	生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を身につける。後半は，基礎学力到達度テストや日大チャレンジ特別進学模試の過去問等を用いた問題演習を行い，基礎的な学力を伸長できるようにする。			
□成績評価基準	定期テストの平均得点と，授業態度や課題，確認テスト等から算出する平常点によって総合的に評価する。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	第4編 生物の環境応答 第8章 動物の反応と行動 第1節 刺激の受容と反応	① 刺激の受容と反応 ② 神経系とニューロン ③ ニューロンによる電気的な信号の生成とそれを伝えるしくみ ④ 受容器 ⑤ 中枢神経系の構造と反応 ⑥ 効果器	
	5	第2節 動物の行動 第9章 植物の成長と環境応答 第1節 植物と環境 第2節 植物の一生と植物ホルモン	① 動物の行動 ② 生得的行動 ③ 習得的行動と学習 ① 植物の刺激の受容と情報の伝達 ① 被子植物の受精と胚発生 ② 種子の発芽と光環境	定期テスト① ◎課題提出
	6	基礎学力到達度テスト対策(1)	③ 植物の環境応答と成長 ④ 花芽形成と花の形成 ⑤ 果実の成長と成熟，落葉，落果 生物の範囲について問題演習を行う。	日大チャレンジ模試
	7		夏季課題：動画視聴課題	定期テスト② ◎課題提出
	9	基礎学力到達度テスト対策(2)	生物基礎および生物の範囲について問題演習を行う。 ・基礎学力到達度テスト過去問演習 ・共通テスト過去問演習	基礎学力到達度テスト 直前テスト 基礎学力到達度テスト

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□科目	理科総合演習（物理）			
□授業時数	3時間／週			
□教材	教科書名：高等学校 物理（第一学習社），副教材名：セミナー物理基礎+物理（第一学習社），ロイロノート，スタディサプリ（該当項目参照）			
□学習到達目標	基礎学力到達度テストに対応できる学力を身につけ，かつ大学進学後にも対応できるように物理の内容を系統的に学習し，幅広い知識と理解力を身につけられるようにする。			
□成績評価基準	年間を通じた定期試験と平常点（課題提出，授業態度等）による総合評価とする。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	第Ⅲ章 電流 第2節 電流 2 直流回路 第1節 電場と電位 4 コンデンサー 第2節 電流 2 直流回路 3 半導体	E 未知抵抗の測定 F 電池の起電力の測定 G 非線形抵抗を含む電流 A コンデンサーの原理 B コンデンサーの電気容量 C 電気容量と誘電体 D コンデンサーの接続 E 静電エネルギー H コンデンサーを含む回路 A 半導体の性質 B 半導体の種類 C ダイオード D 太陽電池	
	5	物理基礎 第Ⅳ章 電気 第2節 電流と磁場 1 磁場 2 モーターと発電機 3 交流と電磁波 第3節 エネルギーとその利用 1 太陽エネルギーと化石燃料 2 原子力エネルギー	A 磁石と磁場 B 磁力線 C 電流がつくる磁場 A 電流が磁場から受ける力 B モーター C 電磁誘導 D 発電機 A 直流と交流 B 交流の性質 C 交流の発生 D 変圧器 E 送電 F 整流 G 電磁波 A 太陽のエネルギー B 太陽エネルギーの利用 C 化石燃料の利用と環境保全 A 原子と原子核 B 原子核の崩壊と放射線 C 原子力とその利用	定期テスト① セミナー課題提出 日大チャレンジ 特別進学模試
	6	基礎学力到達度テスト対策	電磁気分野 ・静電気力 ・電場 ・電位 ・コンデンサー ・電流と抵抗 ・直流回路 ・半導体 ・電流と磁場 ・エネルギー	
	7			定期テスト② セミナー課題提出

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	9	基礎学力到達度テスト対策	総合演習	夏季課題提出 基礎学力 到達度テスト直前テスト 基礎学力到達度テスト
	10	第Ⅲ章 電気と磁気 第3節 電流と磁場 1 磁場 2 電流がつくる磁場 3 電流が磁場から受ける力 4 ローレンツ力	A磁気力 B磁場 C磁力線 D磁化と磁性体 A直線電流がつくる磁場 B円形電流がつくる磁場 Cソレノイドコイルに流れる電流がつくる磁場 A磁場中で電流が受ける力 B磁束密度と磁場 C平行電流間にはたらく力 A荷電粒子が磁場から受ける力 B磁場中における荷電粒子の運動 Cホール効果	
	11	第4節 電磁誘導と交流 1 電磁誘導 2 自己誘導と相互誘導 3 交流 4 電磁波	A電磁誘導の法則 B磁場中を動く導体棒に B磁場中を動く導体棒に生じる誘導起電力 C誘導起電力とエネルギーの保存 D渦電流 A自己誘導 Bコイルに蓄えられるエネルギー C相互誘導 A交流の発生 B交流回路 C交流と抵抗 D交流とコイル E交流とコンデンサー FRLC直列回路 G共振回路 H電気振動 I変圧器 A電磁波の発見 B電場と磁場 C電磁波の発生 D電磁波の性質 E電磁波の種類	定期テスト③ 課題提出
	12			
	1			
	2			
	3			

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□科目	理科総合演習（化学）			
□授業時数	3時間／週			
□教材	教科書：化学基礎（数研出版） 化学（数研出版） 副教材：セミナー化学基礎＋化学（第一学習社） スクエア最新図説化学（第一学習社） チェック&演習化学基礎（数研出版） チェック&演習化学（数研出版） スタディサプリ			
□学習到達目標	高校化学の基礎知識を習得し，系統的な学習を通して幅広い知識と理解力を養うことで，基礎学力到達度テストに対応でき，なおかつ大学進学後も通用する化学の実践力を身につけるようにする。			
□成績評価基準	年間を通した定期テストの平均得点，授業態度，課題提出などから算出する平常点による総合評価とする。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	【復習・演習】 化学基礎 第1編 物質の構成と化学結合 第2編 物質の変化	第1章 物質の構成 第2章 物質の構成粒子 第3章 粒子の結合 第1章 物質と化学反応式 第2章 酸と塩基の反応 第3章 酸化還元反応	○春季課題提出
	5	【復習・演習】 化学 第1編 物質の状態 第2編 物質の変化	第1章 固体の構造 第2章 物質の状態変化 第3章 気体 第4章 溶液 第1章 化学反応とエネルギー 第2章 電池と電気分解 第3章 化学反応の速さとしくみ 第4章 化学平衡	○定期テスト① ○課題提出 ○日大チャレンジ 特別進学模試
	6	第3編 無機物質 ●基礎学力到達度テスト対策	第1章 非金属元素 第2章 金属元素（Ⅰ）－典型元素－ 第3章 金属元素（Ⅱ）－遷移元素－ 問題演習	
	7			○定期テスト②
	9	●基礎学力到達度テスト対策	問題演習	○夏季課題提出 ○基礎学力到達度テスト 直前テスト ○基礎学力到達度テスト

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10			
	11	【復習・演習】 化学 第5編 高分子化合物	第1章 高分子化合物の性質 第2章 天然高分子化合物 第3章 合成高分子化合物	○定期テスト③ ○課題提出
	12			
	1			
	2			
	3			

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□科目	理科総合演習（生物）			
□授業時数	3時間／週			
□教材	高等学校 生物基礎，生物（第一学習社），ニューステージ生物図表（浜島書店），セミナー生物基礎（第一学習社），セミナー生物（第一学習社），エッセンスノート生物基礎（啓林館），スタディサプリ（該当項目参照），ロイロノート			
□学習到達目標	生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を身につける。後半は，共通テスト等の過去問等を用いた問題演習を行い，応用的な学力を伸長できるようにする。			
□成績評価基準	定期テストの平均得点と，授業態度や課題，確認テスト等から算出する平常点によって総合的に評価する。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	基礎学力到達度テスト対策(1)	生物基礎の範囲について問題演習を行う。 1) 生物の特徴	
	5	基礎学力到達度テスト対策(2)	生物基礎の範囲について問題演習を行う。 2) 遺伝子とその働き 3) ヒトのからだの調節	定期テスト① ◎課題提出 日大チャレンジ模試
	6	基礎学力到達度テスト対策(3)	生物基礎の範囲について問題演習を行う。 4) 植生と遷移 5) 生態系とその保全	
	7			定期テスト② ◎課題提出
	9	基礎学力到達度テスト対策(4)	生物基礎および生物の範囲について問題演習を行う。 ・基礎学力到達度テスト過去問演習 ・共通テスト過去問演習	基礎学力到達度テスト 直前テスト 基礎学力到達度テスト

令和8年度 高校3年 理系進学コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10			
	11	第10章 生態系のしくみと 人間の関わり 第2節 生態系の物質生産と消費 第3節 生態系と人間生活	① 物質生産 ② 物質のエネルギーの移動 ① 生態系と生物多様性 ② 人間生活と生態系の変化 ③ 生物多様性の保全とその意義	定期テスト③ ◎課題提出
	12			
	1			
	2			
	3			